

【新幹線定期報告】

令和2年5月20日
新幹線事業対策室

1. 概況 (九州新幹線西九州ルートの進捗)

令和2年4月末時点での工事進捗および用地進捗状況は下記のとおりとなっている。

○工事進捗状況 (武雄温泉・長崎間) (R2.4 月末時点)

区分	進捗状況					備考
	県別	工種	工事延長 (km)	完成延長 (km)	完成率	
土木工事	佐賀県	トンネル	9.0	9.0	100%	トンネル9本 全て貫通・完成
		明かり	8.8	8.7	99%	
		合計	17.8	17.7	99%	
	長崎県	トンネル	32.0	32.0	100%	トンネル22本 全て貫通・完成
		明かり	17.2	16.0	93%	
		合計	49.2	48.0	97%	
	合計	トンネル	41.0	41.0	100%	トンネル31本 全て貫通・完成
		明かり	26.0	24.7	95%	
		合計	67.0	65.7	98%	
建築工事	駅舎工事	新大村駅	鉄骨組立、外壁などを施工中			
		諫早駅	鉄骨組立が完了し、外壁、内装、屋根などを施工中			
		長崎駅	R2年度上期より、駅本体の工事に着手予定			
	その他	新幹線設備が入る施設や大村車両基地における建築工事を実施中				
軌道工事	レール敷設はルート全体で約22km、約33%が完了(長崎県内は約22%が完了)					
電気工事	土木工事が完成した区間から順次、電気設備ケーブル等の設置工事を実施中					
機械工事	着工準備中					

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※土木工事における「明かり」とは、高架橋・橋りょう・路盤の区間のことである。また、完成延長とは、トンネルは覆工完了長、高架橋・橋りょうはスラブコンクリート完了長、路盤は施工基面完了長としている。
 ※前回からの更新箇所を朱書きとしている。

○用地取得実績 (長崎県内) (R2.4 月末時点)

長崎県全体	東彼杵町	大村市	諫早市	長崎市	全体
取得予定面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.8 ha	18.9 ha	10.2 ha	70.5 ha
取得済面積 (地上権設定含む)	7.6 ha	33.6 ha	18.8 ha	10.0 ha	70.1 ha
進捗率	99%	99%	99%	98%	99%

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※買収予定面積は、用地丈量、設計、協議の進捗に伴い変更を行う。

2. 入札結果

令和2年4月17日から5月15日までに、委託1件(佐賀県内1件)の入札が行われた。

3. 宝町橋りょうの送り出し架設

(1) 現在の状況

長崎市宝町バス停付近で国道 202 号をまたぐ宝町橋りょうは、5 月 8 日から橋桁本体を国道上に送り出しながら、送り出した分の手延べ機を解体する作業が行われていたが、16 日の未明に作業が無事に完了し、現在、橋桁本体が国道を全てまたいでいる状況となっている。



架設状況 (R2.5.19 撮影)

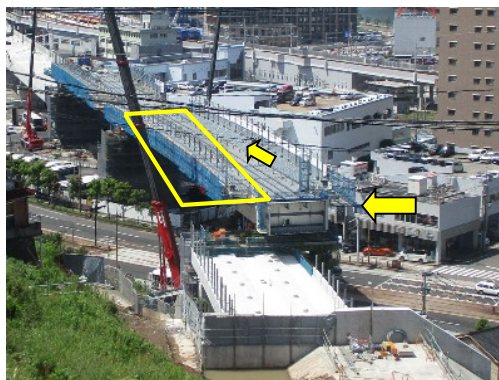


架設状況 (R2.4.15 撮影)

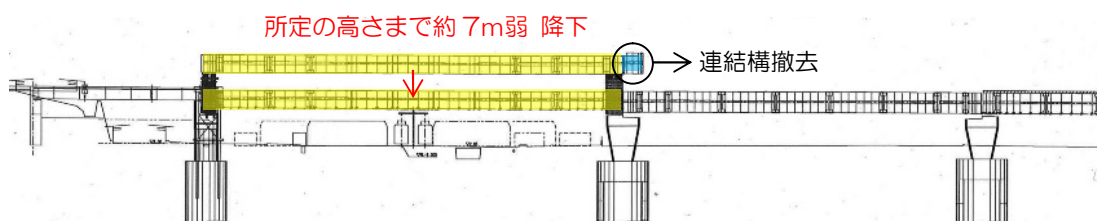
(2) 6月の工事について

橋桁は国道上をまたいだが、今後、橋桁の位置や高さの調整が必要となるため、6月は、のべ8日間にわたり、国道の夜間全面通行止め規制を行いながら、以下の工事を行う予定。

- 6月9日、15日には、カーブに合わせた所定の位置へ橋桁を水平移動させる作業などが行われる。



- 6月17日～19日、22日～24日には、高い位置で送り出した橋桁を所定の高さまで降下する作業が行われる。



国道の夜間全面通行止め規制は6月をもって終了する予定であるが、7月以降も夜間の車線減少などの規制が行われるため、通行の際はご注意ください。

4. 宇都橋りょうの橋桁の架設終了について

諫早市宇都町の競技場北口バス停付近において実施していた、国道207号をまたぐ「宇都橋りょう」の橋桁架設工事は、3月8日～18日の間に橋桁が国道上へ送り出され、その後、4月18日から橋桁を所定の位置に降下する作業が行われていたが、25日の未明に降下作業を終え、橋桁の架設が無事終了した。

今後も引き続き、架設設備の解体や足場の組立などを行うため、夜間に国道207号の片側交互通行を行う日があるため、通行の際はご注意ください。

